

# こちら 議会広報部

## 今回の主な内容

- ◆ 12月定例会 2～3 P
- ◆ 一般質問 4～5 P
- ◆ 議会構成、その他 6～7 P
- ◆ 新年の抱負 8 P



## 2013.1 第32号

発行/周防大島町議会

〒742-2192 周防大島町小松126-2  
TEL: 0820-74-1003 (議会事務局)

編集/議会広報編集特別委員会

印刷/マツヤ印刷所



消防出初式 2013. 1. 5

# 12月定例会

補正予算・条例等の一部改正・諮問(2件)・同意(2件)案件をそれぞれ可決

## 諮問案件

人権擁護委員に 奥原 法城 氏(秋)  
人権擁護委員に 松本 敏恵 氏(日前)

## 同意案件

周防大島町監査委員(識見を有する者)に  
西本 克也 氏  
周防大島町監査委員(議会選出)に  
尾元 武 氏

## 条例等の一部改正

- ★ 周防大島町議会委員会条例
- ★ 周防大島町議会等の調査及び公聴会等に出頭する者の実費弁償に関する条例
- ★ 周防大島町議会会議規則

(千円)

平成24年度  
補正予算

	増	減	総額	
一般会計		3,157万8	150億2,881万8	
特別会計		国民健康保険事業	6,167万3	36億8,975万1
		後期高齢者医療事業	▲603万	4億3,640万2
		介護保険事業	▲715万	33億7,454万5
		簡易水道事業	▲431万4	8億6,372万4
		下水道事業	529万7	4億7,017万7
		農業集落排水事業	3万6	3億3,448万5
		渡船事業	31万6	7,743万2
公営企業局 企業会計	(収益的収入) ▲8,426万6	(収益的支出) ▲8,412万2	46億8,233万6 46億8,075万7	

## 久賀中学校校舎の 建設工事始まる

12月25日、久賀中学校で新校舎の起工式が  
挙行されました。

校舎は耐震結果を踏まえ、小中学校の耐震化  
を推進する事業の一環として、改築するもので  
あります。

新校舎は、延べ床面積2,685.89平方メー  
トルの鉄筋コンクリート造3階建て、環境に配  
慮した設計となっており、複層ガラス、LED  
照明機器等を積極的に活用したものとなって  
おります。



校舎建設費用は、建築及び設備合わせて、5  
億8,306万5千円です。

なお、工事完了は平成25年11月末を予定し  
ています。

久賀歴史民俗資料館、町衆文化伝承の館、町衆文化の薫る郷公園

宮本常一資料保存研究協議会

会長 戎谷 和修

年間事業を計画的に実施することにより、本施設の利用度向上を図り、事業を通して本町の活性化に貢献したい。

指定の期間：平成25年4月1日から



5年間

指定管理料：6,490万円（5年間）

ハワイ移民資料館

大島国際交流協会

会長 川野 憲生

資料館の充実、サービスの向上に努力し、町外からの利用者のみならず町民の利用増大に努力する。

指定の期間：平成25年4月1日から5年間

指定管理料：1,400万円（5年間）



陸上競技場、総合体育館

三宅商事・SYスポーツ施設共同企業体 株式会社三宅商事

代表取締役 よしたに 葭谷 光哉

「おもてなしの心」、「健康づくりの推進」、「賑わいの創出」のコンセプトのもと、周防大島町の地域活性化を図り、『元気にここに安心して21世紀にはばたく先進の島』のまちづくりに寄与する。

指定の期間：平成25年4月1日から3年間

指定管理料：4,923万4,500円（3年間）

指定管理者（優先交渉権者）決定！  
6施設の事業計画・経営方針

サン・スポーツランド片添、片添ヶ浜温泉遊湯ランド、青少年旅行村

社団法人東和ふるさとセンター

理事長 藤野 信夫



温浴施設による健康増進、近隣他施設との連携、また、更なる工夫を凝らして

施設の魅力向上を図り、利用者の満足度の向上を図る。

指定の期間：

平成25年4月1日から3年間

指定管理料：1,500万円（3年間）

陸奥野営場、陸奥記念館、なぎさ水族館

「NPO法人」周防大島海業研究会

理事長 小方 俊徳

優れた自然環境を保護するとともに、この地域の風土を生かし地域の発展に貢献する。



指定の期間：平成25年4月1日から5年間

指定管理料：3.150万円（5年間）

総合交流ターミナル（道の駅）

有限会社サザンセトとうわ

代表取締役 吉村 正晴

総合的な地域物産の集積場所、観光情報の集中中継点として、利便性の高い道の駅としての地位の確保を目指す。

指定の期間：

平成25年4月1日から5年間



# 一般質問

## 周防大島高校再編整備計画について

吉田 芳 春 議員

**問** 少子化と中学卒業生の減少に伴い、安下庄と久賀の両高校を統廃合し、平成19年度に周防大島高校が誕生したが、毎年大幅な定員割れが続いている。



県教委の高校再編整備計画では、入学者が減少し一学年2学級に満たない高校は、分校化あるいは廃校にすると明示されている。

両校舎に分散されている安下庄校舎の普通科を久賀校舎に移し、一刻も早く一元化し、高校教育の充実・発展を願っている。

久賀校舎には、福祉科、普通科の空き教室、

野球場、野球部の寮そして女子寮もあるので、最小の経費でスムーズに集約できると思う。



なぜ安下庄校舎でなければいけないのか、久賀校舎ではだめなのか、町民の皆さんにわかりやすく説明して頂きたい。

椎木町長・西川教育長のご英断により、周防大島高校再編計画の一部変更を知事部局や県教委に重点要望をお願いする。

**答** 慎重に対処したいと考えている。

他に、シルバー人材センターの設立と行・財政改革に取り組む決意を尋ねた。

## 臨時会における執行部答弁及び入札後の再苦情申立書について

平川 敏 郎 議員

**問** 8月6日臨時会で平成24年度東和中学校屋内運動場耐震改修工事の共通仮設率、現場管理費率に格差があると質問した。答弁は県、積算基準であり同一であった。内容についても相違ないとのことであった。



入札後の再苦情申立書回答は、平成23年度版国交省公共建築工事共通費積算基準による積算であった。公文書開示後において今後問題が生じると考えるが、再苦情申立書について見解を問う。

**答** 諸経費率については、設計書等を精査し

たが、適正なものと思っている。この中のその他工事については、内容が異なる表記があり不適切な表記であったと思う。苦情申立書を受け設計コンサルタントによっては、その他工事解釈に違いがあり、諸経費に違いが生じることが判明した。今後は建築工事における諸経費計算表等の統一をし、積算基準については山口県建築工事積算等取扱要領に基づき積算するが、可能な限り設計条件を明示するなど誤解を招かないような、仕様書の作成を考えている。



# ここが聞きたい!! 4名が登壇

## 椎木町長の政治姿勢を問う

広田 清 晴 議員

**問** 私は「町長の仕事は国の方をみて仕事をするのではなく町民の方をみて仕事をする事が大事である」との提言を旧大島町、合併後の周防大島町を通じ提言してきた。この点から町民の安全安心を守り、利益を守る立場から①上関原発建設に反対の立場を示すこと②TPP参加反対の立場を貫くこと。③消費税引き上げに反対するよう求める。

**答** 上関原発建設反対については平成23年6月16日の町議会決議1項目「安全性が確立していない上関原発は認められない」の思



いは同じ。

TPP交渉参加反対についても平成23年町議会で反対決議をしている。TPP参加は本町の基幹産業である農業・漁業ばかりでなく保険制度、医療制度など大きな影響を及ぼす。私としては「聖域なき関税撤廃」は反対する。

消費税増税については「増税部分は社会保障にあてる」となっている。

**問** 「増税部分は全部社会保障にあてるは3党合意で、できなくなっている事実。3%から5%へ引き上げて以降、国の税込全体では増えていない事実を知っているか。

**答** 知っている。

**問** 本町は景気回復が困難地域、消費税引き上げは料飲組合を含め地元業者が営業困難、廃業につながる。この点を指摘しておく。

## 津波対策と対応

平野 和 生 議員

**問** 今だに住民の多くは、南海トラフ大地震による津波発生にそなえて、避難方法とか、避難道の確保とか、特に低地に住んでおられる住民からの声が多かったように思われる。町としては防災マニュアルを作成していると思うが、そういった住民の不安を払拭する為、どのように対応しているか。

**答** 平成24年8月29日に内閣府から南海トラフ地震による津波高の推計が発表されたが、それを基に、山口県に於て、詳細な被害想定が行われているので、その結果を待って地域



防災計画の見直しを含め、住民の皆様にも周知をして行く。避難路の確保といった防災対策に資する赤線の舗装等について、各総合支所での対応の検討を現在行っている。

**問** 東日本大震災を経験した東北地方の役所関係者を招待して、本町で講演して頂いたらどうか？

**答** 平成25年1月27日（日曜日）午前10時より橋総合センターに於て、宮城県気仙沼市松岩公民館長齊藤文良氏をお招きして、防災講演会を開きます。貴重なお話しが聞けるとおもいますので、住民の皆様方の参加をお願いします。



# 議 会 構 成

(議員任期：平成24年11月14日～  
平成28年11月13日)

議 長	新山 玄雄 (平成24年11月19日選任)
副 議 長	平川 敏郎 (平成24年11月19日選任)
常任委員会 (平成24年11月19日選任) (～平成26年11月18日まで)	
総務文教 常任委員会	[委員長] 田中隆太郎 [副委員長] 吉田 芳春 [委 員] 荒川 政義・尾元 武・平川 敏郎・新山 玄雄
民生 常任委員会	[委員長] 魚谷 洋一・[副委員長] 広田 清晴 [委 員] 魚原 満晴・平野 和生・久保 雅己
建設環境 常任委員会	[委員長] 松井 岑雄 [副委員長] 今元 直寛 [委 員] 中本 博明・濱本 康裕・小田 貞利
議会運営委員会 (平成24年11月19日選任) (～平成26年11月18日まで)	
議会 運営委員会	[委員長] 小田 貞利 [副委員長] 広田 清晴 [委 員] 魚谷 洋一・田中隆太郎・荒川 政義・松井 岑雄
特別委員会 (平成24年12月14日選任) (～平成26年12月13日まで)	
議会広報編集 特別委員会	[委員長] 魚谷 洋一 [副委員長] 濱本 康裕 [委 員] 田中隆太郎・松井 岑雄・平野 和生・平川 敏郎
地域活性化 特別委員会	[委員長] 今元 直寛 [副委員長] 平野 和生 [委 員] 魚谷 洋一・広田 清晴・荒川 政義・濱本 康裕・小田 貞利・新山 玄雄
防災対策 特別委員会	[委員長] 尾元 武 [副委員長] 吉田 芳春 [委 員] 魚原 満晴・田中隆太郎・中本 博明・松井 岑雄・久保 雅己・平川 敏郎
一部事務組合議員 (平成24年11月19日選任) (～平成28年11月13日まで)	
柳井地区広域消防組合議会	平野 和生・吉田 芳春
柳井地域広域水道企業団議会	中本 博明・久保 雅己
監査委員 (議選) (平成24年12月19日選任) (～平成28年11月13日まで)	
	尾元 武

## 防災対策特別委員会



「絆社会の確立を  
目指して」  
尾元 武

東日本大震災を契機  
に防災対策の充実は全  
国的に自助・共助・公

助の精神の下、万全を期する勢いで実施されています。災害に備えて、地域住民が自主的に連帯して防災活動を行なう。「実効性のある自主防災組織」の結成が本町内で推し進められています。私たちは、町民の生命と財産を守るべく絆社会の確立を目指し、安心安全の町づくりに向けて調査研究を進めてまいります。

## 地域活性化特別委員会



「地域資源を活用した  
人口定住の促進」  
今元 直寛

平成16年の合併時、  
2万2千人の人口が8年  
経過した今、1万9千人

を割り、3千人超の減少を見えています。過疎、少子高齢化は、益々深刻となってまいりました。先の議会が発議し制定した「空き家等の適正管理に関する条例」をいかし、周防大島町がもっている有形無形の資源の掘り起こしを含め、定住促進を図るべく調査研究を行ってまいります。町民の皆様のお知恵をお借りすることも考えておりますのでその節はよろしくお願いいたします。

## 工事請負契約3件を締結

(円) (%)

工事名	入札執行日	入札者数	落札会社	契約金額(消費税込)	比率
周防大島町立久賀中学校 校舎建築工事	平成24年 11月27日	2社	白木産業・藤川建設 特定共同企業体	4億4,100万	98.510
周防大島町立久賀中学校 校舎電気工事	平成24年 11月27日	6社	(株)三光電気工業所	6,940万円5千	94.918
周防大島町立久賀中学校 校舎機械設備工事	平成24年 11月27日	7社	(株)大島電機	7,266万	94.759

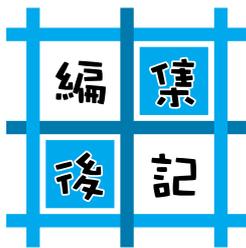
## 動産の買い入れ1件を締結

(円) (%)

物品名	契約方法	入札者数	落札会社	契約金額(消費税込)	比率
橘斎場改築工事に伴う 家具購入	指名競争入札	2社	(有)土手百貨店	987万	92.156

## 議員研修・議員派遣の報告、予定

行事内容	日程	開催地	目的・参加議員
東京久賀倶楽部	平成25年1月20日	東京	会員との情報交換 吉田議員、平川議員
東京たちばな会	平成25年2月23日	東京	会員との情報交換 平野議員
関西橘町人会	平成25年2月24日	大阪市	会員との情報交換 中本議員



新メンバーでの初めての  
の広報発行になります。  
今後とも愛読の程よろ  
しくお願い致します。



平野 田中 濱本 (副委員長) 魚谷 (委員長) 平川 松井  
和生 隆太郎 康裕 洋一 敏郎 峯雄



議会広報・議事録はインターネットで公開しています。

周防大島町ホームページ <http://www.town.suo-oshima.lg.jp>

なお、各図書館へは議事録を備えています

# 新年の抱負



議長  
新山 玄雄  
新年あけましてお  
めでとございます。

周防大島町が誕生して八年の歳月が流れました。昨年は三回目の町議会議員選挙が行われ、十六名の議員が誕生しました。同時に町長選挙も行なわれ、二期目の椎木巧町長が無投票当選となりました。

新しい町づくりのスタートです。私たち議会と町執行部、お互いに切磋琢磨、力を合わせて町民の皆様の負託に応えて参りたいと思います。

わが周防大島町は多くの課題をかかえています。その中でも人口定住の課題は切実であります。議会でもその課題に取り組むべく、さっそく「地域活性化特別委員会」を設置して、地域資源を活用した人口定住の促進をはかることとし、また災害に強い町づくりのため「防災対策特別委員会」も設置しました。

もちろん他の重要で切実な諸課題にもきめ細かく取り組んで参ります。

町民の皆様と町執行部、そして議会の私達が力を合わせ、心を合わせて、諸々の課題に取り組む、元気で、和やかな、安心して暮らせる町を創るうちはありませんか。そのため議員一同力いっぱい頑張ります。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



副議長  
平川 敏郎  
議会の果たすべき役割と責任を自覚し、全身全霊努力します。



## 建設環境常任委員会

委員長 松井 峯雄 特に防災減災に力を入れ、ご意見、ご要望に力を尽くします。

副委員長 今元 直寛 わが町の貴重な資源を活用し、地域活性化に努力してまいります。

委員 中本 博明 クリーンな政治と防犯防災に全力を尽くします。

委員 濱本 康裕 若さを活かして大島のために精一杯働きます。

委員 小田 貞利 町民が地域格差なく、公平な行政サービスを受けられるよう努力します。



## 民生常任委員会

委員長 魚谷 洋一 自然・教育・文化・福祉・産業・環境へ全力投球で邁進します。

副委員長 広田 清晴 原発、TPP参加、消費税引き上げ等反対運動を一緒に進めよう。

委員 魚原 満晴 「初志貫徹」今年も心新たに、頑張ります。良い年となりますように。

委員 平野 和生 町民の声をできるだけ町政に届ける様努力します。

委員 久保 雅己 本年も地域の防災対策と定住対策を自らの課題とし努力します。



## 総務文教常任委員会

委員長 田中 隆太郎 初心に返り、議員活動をする。

副委員長 吉田 芳春 「住民の夢をかたちに」近づけるよう頑張って参ります。

委員 荒川 政義 安倍政権が誕生し、我々地方議員も張り切って頑張ります。

委員 尾元 武 初心にて、年の初めに神慕い「絆」噛みしめこの町に行く。

委員 平川 敏郎 上記

委員 新山 玄雄 上記